

地区広報 芸術の森

題字 平澤 博

第38号

平成29年6月30日

発行 地区広報・芸術の森
編集委員会

印刷 (株) 辻孔版社



芸術の森地区連合会会長就任にあたり

芸術の森地区連合会 会長 佐久間 久幸

この度、芸術の森地区連合会会長を務めさせていただきましたことになりました真駒内アートパークタウン町内会の佐久間です。どうぞよろしくお願い致します。鈴木久夫前会長には2年間に渡り連合会活動にご尽力いただき、御礼申し上げます。

芸術の森地区連合会は、今年22年目を迎えます。平成7年に石山地区町内会連合会から分離・独立して発足、現在は13地区町内会で構成されています。今年度は大多数の町内会で役員改選が行われ、町内会長は4人が交代しました。まちづくりセンターも所長、次長、職員が交代するなど新体制での取り組みとなっています。

昨年6月から約1年間、連合会の役員間で協議を重ねてまいりました「第3次まちづくりビジョン」を、今回発行の地区広報・芸術の森に掲載しました。まちづくりの視点、基本目標は第2次ビジョンを踏襲し、10年後に向けたまちづくり構想を策定しました。このまちづくりビジョンを念頭に置き、自然に恵まれた緑豊かな環境の中、快適で住みよい芸術の森地区にするにはどうすべきか、地域の皆さんと共に考えていきたいと思っております。

芸術の森地区連合会に対して今後とも変わらぬご指導、ご協力いただきますようお願い致します。

平成29年度 芸術の森地区連合会定期総会報告

総会の概要

平成29年4月22日(土)15時から芸術の森地区会館において、芸術の森地区連合会の理事及び代議員47名の出席のもと、平成29年度の定期総会が開催されました。鈴木会長の挨拶の後、議長にサンブライト真駒内町内会の山室政憲さんを選出して議案の審議に入りました。

平成28年度の事業報告・会計決算報告・会計監査報告がされ、報告議案は出席代議員の満場一致により承認されました。

次に平成29年度の事業計画(案)及び予算(案)が提案され、承認されました。

次に連合会会則の一部改正「連合会役員の選出方法については、役員選考委員会を廃止して理事会が行う」について提案され承認されました。

次に連合会の役員の改選について提案されて、満場一致で承認されて総会は滞りなく終了しました。

平成29年度 基本方針

1. 芸術の森地区まちづくりビジョンの実現
2. まちおこし事業
3. 安全・安心のまちづくり
4. 連合会創立20周年記念事業の継続
5. 要望・陳情の対応

(文責・島田 三千春)



芸術の森地区連合会まちづくりビジョン(2017年~2026年版) 2017年5月

芸術の森地区連合会

芸術の森地区連合会の将来を見据えたまちづくりビジョン策定は1998(平成10)年に第1次、2006(平成18)年に第2次、今回は第3次の策定となります。

今回の策定に当たっては第2次版の検証を行うとともに、少子高齢化進行等の現実を踏まえ、地域の子供たちに夢を託せる今後の姿を想定し、下記のまちづくりのテーマと基本理念、まちづくりの3つの視点と基本目標を踏襲し、10年後に向けたまちづくりビジョンを作成しました。

1. まちづくりのテーマ

「人と自然に優しい文化推進の里づくり」

2. まちづくりの基本理念

- ① 全世代、全住民が参画する地域自治の実践
- ② 自ら考え、自ら実践する住民主体のまちづくり
- ③ 共に生き、共に行動することを原点とした「礼」を重んじた地域社会の確立

3. まちづくりの3つの視点と12の基本目標

[視 点]

[まちづくりの基本目標]

美しい自然を
後世に引き継ぐために

調和のとれた自然環境を守り育てます
環境に優しい地域活動を推進します
自然環境に配慮したまちづくりを進めます
地域の自然を生かした魅力づくりを推進します

地域の文化的な魅力を発掘し、新しい独自文化を創造します
多様な芸術文化が交流し、互いに響きあうまちづくりを進めます
誰もが芸術文化に親しめる環境づくりを推進します
地・学協働による文化を発信するまちづくりを進めます

芸術・文化を
誇りに思える
環境づくりを
進めるために

誰もが健康で、いきいきと暮らせるまちづくりを進めます
住民による多彩な社会貢献活動を支援します
お年寄りや子ども達を温かく見守るまちづくりを推進します
誰もが安全で安心して暮らせるまちづくりを推進します

平成29年度 芸術の森地区連合会役員名簿

(敬称略)

役 員	氏 名	所属町内会	役 員	氏 名	所属町内会
会 長	佐久間 久 幸	真駒内アートパークタウン	防犯防災部長 (兼)体育部長	佐藤 優 司	駒岡団地
副会長 (兼)交通安全部長	島田 三千春	真駒内駒岡	防犯防災副部長	佐々木 敏 夫	真駒内三団
副会長 (兼)企画・芸術文化部長	大野 勝	常盤一区	環境衛生部長	中田 たみ子	見晴
副会長 (兼)総務部長	下總 仁志	常盤団地	環境衛生副部長	菅原 一郎	真駒内二団
会計部長	山屋 忠意	石山東	交通安全副部長	佐野 豊則	常盤二区
企画・芸術文化副部長	寺田 利夫	石山八区	体育副部長	白木 義克	常盤一区
福祉部長	塩田 恒雄	常盤団地	監事	安藤 晃	滝野
女性部長	三上 良子	見晴	監事	斎田 雅也	サンプライト真駒内
青少年部長	前口 敦司	駒岡団地	顧問	鈴木 久夫	常盤団地



新体制とこれからの活動について

芸術の森地区社会福祉協議会 会長 塩田 恒雄

新緑の季節を迎え、いよいよ夏本番に向けたイベントが目白押しの季節を迎えました。

先日開催の定期総会で提案いたしました議案は、全て承認されました。

役員改選は、副会長と福祉のまち推進センター委員長退任に伴う後任について、役員推薦委員会で選出され、新たな体制でのスタートとなりました。

当地区社会福祉協議会は、地区福祉のまち推進センターと一緒にとなった活動を地区連合会、各町内会及び民生児童委員協議会ほか関係団体と連携し、地域の支え合いの活動の推進に努めています。

本年度の主要事業は、

- (1) 地域福祉活動の推進：「活動事業費等の有効活用」「日常支援コーディネーターへの協力」

「地区社協シンボルマークの活用」「大学及び各学校との連携」

- (2) 地区連合会・単位町内会等との活動の連携
地域の支え合い活動の推進として、災害時の要配慮者避難支援「住民意識調査の実施（65才以上及び障がい者等の実態把握）」：地区連合会と共同
- (3) 福祉のまち推進センター事業の充実・強化：各町内会福祉推進委員会等への事業支援
- (4) 民生委員・児童委員協議会、青少年育成委員会及び老人クラブとの連携・協力など。今後、「お互いに支え合う優しいまちづくり」の構築に向け、役員一同、一致協力し、邁進いたします。

皆さま方の一層のご支援・ご協力をお願いする次第です。

平成29年度芸術の森地区社会福祉協議会・福まちセンター役員名簿

役職名	氏名	町内会名	備考
顧問	堀川昭八	石山東	
会長	塩田恒雄	常盤団地	地区民生・児童委員協議会長
副会長	金子侑	真駒内アートパークタウン	民生・児童委員
副会長	三上良子	見晴	地区連合会女性部長
監事	前口敦司	駒岡団地	地区青少年育成委員会委員長
監事	川口武	石山八区	民生・児童委員
事務局長	金子副会長兼務		
事務局総務	小林栄	常盤団地	福祉推進員
〃会計	澤村和美	真駒内アートパークタウン	福祉推進員
福まちセンター委員会委員長	三上副会長兼務		
活動推進部長	小林眞美	常盤1区	民生・児童委員
活動推進副部長	高橋雄二	常盤団地	福祉推進員
広報部長	三上副会長兼務		
ふれあい交流部長	町田麻里子	サンブライト真駒内	福祉推進員
子育て支援部長	清水智子	サンブライト真駒内	主任児童委員
子育て支援副部長	村松佳代子	サンブライト真駒内	

ママサポートタクシー

好評受付中！

子育て中(3歳未満)のママもご利用いただけます。

妊娠中のママを安全に
送迎致します。



タクシーのご用命は… 配車指令室 ☎ (011) 811-5151 / ☎ 0120-4168-41
RARAカードポイント・JALマイレージたまります

㊀ 第一交通産業グループ

平成29年度 芸術の森地区社会福祉協議会定期総会報告

芸術の森地区社会福祉協議会 副会長 金子 侑

本会の定期総会は、平成29年5月14日(日)午後2時から芸術の森地区会館において、38名が出席し、開催されました。(総会議案は、4月25日開催の理事会で、先に審議され承認)

塩田会長の挨拶後に、議長に中田たみ子氏(見晴町内会)、議事録署名人に、常盤団地町内会の唯野均氏、駒岡団地町内会の佐藤優司氏を選出し、議案審議が行われました。

事務局から第1号(28年度事業報告)、第2号(決算報告)説明後、第3号(監査報告)議案を前口監事が報告し、承認されました。

また、第4号(29年度事業計画)、第5号(予算)議案の説明があり、事業計画について質疑応答があり、一部修正のうえ承認となりました。

続いて第6号(会則改正議案)について説明があり、承認となりました。

本年は役員改選期であることから、会則等による役員推薦委員会の鈴木久夫委員長から選考会の説明があり、塩田会長以下の役員提案が承認となりました。

議案第8号「その他」では総会資料の早期配布について要望があり、早期配布について努力したい旨回答がありました。

議長退任後、塩崎副会長・センター委員長、馬場センター副委員長・広報部長、田村事務局員退任に伴う感謝

状贈呈について理事会での承認報告があり、感謝状と記念品の贈呈が行われました。

平成29年度事業方針

当地区社会福祉協議会は創立20周年が経過し、その間時代のニーズに合わせた活動を推進してきましたが、近年急速に進む少子高齢化・核家族化などに伴う生活支援がますます高まるなか、高齢者の孤独死、認知症、消費者被害、災害時支援、虐待・いじめなどの地域福祉の課題が複雑化・多様化しております。

これらの解決策として「お互いに支え合うやさしい街づくり」の実現に向けて、「さっぽろ市民福祉活動」を参考に、地域福祉関係の諸団体や地区連合会と連携を図り、各事業の充実強化に取り組み、地域福祉の向上に努めてまいります。



●交通安全運動推進委員会●

交通安全運動推進委員会より

交通安全部長 島田 三千春

今年度から交通安全部を担当することになりました
島田 三千春です。域内の交通事故の撲滅を目指して、街頭啓発等の啓発活動に努力していきますのでよろしくお願いします。

平成28年中の交通事故は、札幌市では、人身事故発生件数・死者数・傷者数とも前年を上回りました。また、南区では全てにおいて前年を下回りました。しかし、相当数の人身事故が発生しており、今後も交通安全運動を進めていく必要があります。

このため南区では、①自転車の安全利用②高齢者の交通事故防止③飲酒運転の撲滅を運動の

28年中の交通事故

()は前年比増減数

区分	人身事故発生件数	死者数	傷者数
北海道	11,330件(207)	158人(▲19)	13,490人(373)
札幌市	5,407件(154)	31人(5)	6,306人(244)
南区	247件(▲ 28)	1人(▲ 2)	290人(▲ 44)

●青少年育成委員会●



初心にかえって

芸術の森地区青少年育成委員会 会長 前 口 敦 司

日頃より地域の皆様には、育成委員会の活動にご協力とご理解頂きましてありがとうございます。

本年度も昨年同様各イベントを通して子供達と接し、子供の目線で良い環境作りを考えてゆきたいと思っています。

今年度は育成委員として札幌市から再任され、最初の年となっています。今まで活動してきたことをしっかり引き継いでいくために活動内容の書類の整備にも

取り組んで行きたいと思っています。

本年度の委員会活動ですが、サマーレクリエーション、親善スポーツ大会、研修懇談会、交流餅つき大会、地区パトロール、小学生スキー教室などを例年通り行う予定です。また他団体のイベントのお手伝いにも積極的に参加します。

初心を忘れず、全委員が一致団結して活動して行きたいと思います。皆さんの参加、ご協力をお願いします。

青少年育成委員会 定期総会報告

平成29年度芸術の森地区青少年育成委員会定期総会は、4月2日(土)に開催され、平成28年度事業報告及び収支決算と平成29年度事業計画案及び予算案が承認されました。

平成29年度の事業計画では、新たな取り組みについて検討されました。昨年度と概ね同様の、サマーレクリエーション、地域見守り活動、南区ドッヂボール大会参加、交流餅つき、初心者スキー教室などの活動を実施することを決定しました。

本年度は、青少年育成委員の任期3年の初年度で、2名の委員が退任し1名が新任され、定員15名のところ14名でのスタートとなります。委員全員が協力し、地域の皆様のご協力をいただきながら、子供たちが元気で健やかに育つお手伝いをしていきたいとの思いで総会を終了しました。

地域の皆様方の委員会へのご理解と諸活動への参加、並びにご協力を願っています。

平成29年度 青少年育成委員名簿

役 職	氏 名	推 薦 团 体	役 職	氏 名	推 薦 団 体
会 長	前 口 敦 司	駒岡団地	委 員	藤 原 容 子	常盤団地
副 会 長	松 原 義 雄	常盤体育振興会	委 員	正 源 直 行	石山東
副 会 長	白 木 義 克	常盤1区	委 員	池 田 孝 司	常盤団地
代 表 幹 事	鐘 水 恵満子	常盤1区	委 員	石 川 浩 充	常盤1区
幹 事	福 田 知 子	サンブライト真駒内	委 員	船 田 玲 奈	見晴
会 計	館 岡 文 子	サンブライト真駒内	監 察	火 山 正 己	真駒内アートパークタウン
会 計 補 佐	繁在家 公 恵	サンブライト真駒内	監 察	俵 谷 佳 孝	真駒内アートパークタウン

平成29年度 芸術の森地区連合会女性部及び同交通安全母の会

本女性部は単位町内会の正副部長によって構成されています。各単位町内会における女性部の役割はもちろんの事、連合会全体で関わる諸行事に欠かせない存在として活動しております。今年度は下記メンバーで研修会・講演会等々を進めて参ります。6月28日(水)には、恒例のバスを利用しての研修見学会を実施いたしました。

また、女性部は交通安全母の会の構成員でもあり、交通安全教育の推進者ともなっております。

ご協力のほどをお願いいたします。



石山東小学校入学式当日に母の会よりプレゼント

名前	町内会名	名前	町内会名	名前	町内会名
三上 良子 部長	見晴	佐々木 昌子	石山八区	金子 えり子	サンブライト真駒内
齋藤 厚華 副部長	石山東	本田 かをる	常盤団地	山口 和乃	サンブライト真駒内
大嶋 祐子 副部長	常盤一区	中村 六美	常盤団地	柳谷 匡子	サンブライト真駒内
村山美千代	見晴	佐藤 恵美子	常盤団地	長久 あけみ	サンブライト真駒内
壽崎美由紀	石山東	鈴木 真由美	常盤一区	永末 幸子	サンブライト真駒内
植西 和枝	石山東	高橋 由里子	真駒内アートパークタウン	藤森 京子	駒岡団地
平鍋 才子	石山東	浦野 佳奈子	真駒内アートパークタウン	川越 ちか子	駒岡団地
田中ふみ子	石山八区	山本 さやか	真駒内アートパークタウン	本間 幸恵	駒岡団地
川口伊都子	石山八区	中村 賴子	真駒内アートパークタウン	佐藤 久仁子	駒岡団地
谷川 法子	石山八区	斎藤 朋子	真駒内アートパークタウン		

●防犯防災部●

防災について

防犯防災部長 佐藤 優司

近年国内では、自然災害が多く起こっているように思っています。

当連合会エリアは自然に囲まれた地域です。美しい自然も大雨が数日も続くと、川の増水、森林地帯の地盤の緩み等、危険な場所が多くなってきます。

連合会は芸森地区のハザードマップを配布しています。再度、自分の地域にはどのような危険箇所があるかを確認していただければ幸いです。

また、自主防災の観点から、日常の避難場所・防災グッズ等も確認をしてください。

5月13日(土)、南消防署石山出張所において、芸術の森地区少年消防クラブ入団式が行われ、石山東小学校、常

盤小学校の児童10名が参加しました。

入団式後、訓練として規律訓練、ロープ結索等が行われ、皆さん一生懸命取り組んでいました。少年消防団を経験・体得してこれから長い人生に少しでもプラスになってもらえばと思います。





札幌市保養センター
駒岡

宿泊、休憩、入浴、レストランなど
低料金でご利用いただけます。
お気軽にお越しください。

※無料送迎バスあり
札幌市内1ヶ所のみ
(10名様以上・要予約)

老人クラブ・地区社協様向けプラン

- 宿泊 ¥5,500(1泊2食)
- 日帰り ¥2,200(入浴付)

※10名様以上からご利用いただける
カラオケ付きプラン。
※無料送迎付(札幌市内1ヶ所、要予約)

宴会プラン

- 宿泊 ¥5,500(1泊2食)
- 日帰り ¥2,200(入浴付)

※10名様以上からご利用いただける
大皿盛りのカラオケ付きプラン。
※無料送迎付(札幌市内1ヶ所、要予約)

季節膳コース

1泊2食	60歳以上等	¥7,000
	中学生以上	¥7,600

※2名様以上無料送迎付(札幌市内1ヶ所、要予約)

介護付きプラン

宿泊	6,500円~
日帰り	1,620円~

※詳細はお問合せ下さい。

TEL: 011-583-8553
FAX: 011-583-8574
札幌市南区真駒内600番地20
指定管理者社会福祉法人札幌市社会福祉協議会
保養センター駒岡 検索

●環境衛生部●

環境衛生部 平成29年度スタート

環境衛生部長 中 田 たみ子

南区クリーンさっぽろ衛生推進協議会総会が5月13日(土)、芸術の森地区は5月18日(木)に開催され、平成29年度がスタートしました。

平成28年には、地域の環境美化に功績があったとして、団体で真駒内アートパークタウン町内会が、個人では常盤一区の山田保子さんが表彰され、芸術の森地区の美化に対する意識の高さにうれしく思いました。

今年度で7回目を数



える「不法投棄防止擬似鳥居」の設置を5月26日(金)に実施致しました。設置の効果は年々現れていて、捨てられるゴミの量が少なくなってきてているようです。が、未だに「擬似鳥居」の少し離れたところに捨てられる傾向は

なくなっています。

「山に囲まれた自然豊かな芸術の森地区を汚してはいけない」。今後もさらに啓発活動に取り組みたいと思います。



「民生委員制度創設100周年記念芸術の森地区民生委員・児童委員活動パネル展」結果報告

芸術の森地区民生児童委員協議会

今年は、「民生委員制度100周年」を迎えます。その間、地域社会を取り巻く環境の変化の中で、民生委員・児童委員の活動は、一層複雑・深刻化しており、これまで以上に、地域住民の身近な相談相手として、幅広い関係者との連携に基づく支援の取組みの推進が大切となっています。

例年、5月12日は「民生委員・児童委員の日」として、1週間を「民生委員・児童委員の日 強化週間」と定めていますが、当地区民生児童委員協議会は「活動パネル展」を開催し、地域住民等に活動の役割などを周知し、一層の理解促進を図りました。



永久に生きる。花と緑の明るい聖地

真駒内滝野霊園

■お問い合わせ 真駒内滝野霊園管理事務所 ☎(011)592-1223(9時~16時)
http://www.takinoreien.com

真駒内 滝野霊園 墓参バスのご案内

■墓参バス出発時刻

地下鉄真駒内駅前発

10:10(4月~3月) 12:10(4月~11月のみ)

真駒内滝野霊園発

11:30(4月~3月) 13:30(4月~11月のみ)

●お盆・お彼岸期間中は定期便を運休し、特別便を運行いたします。

●年末年始は運休します。

※詳しくは管理事務所までお問い合わせください。

墓参バス乗場のご案内

地下鉄真駒内駅

墓参バス
③乗場

至市内

平岸街道

中央バス

タクシー
乗場

団 地

真駒内中学校
グラウンド

芸森地区福まちセンター委員会の活動予定

社会福祉協議会福祉のまち推進センター委員会 委員長 三上 良子

芸術の森地区福祉のまち推進センター委員会（以下「センター委員会」という）は、毎年以下のよう活動を実施しています。

委員会は年4回開催され、委員会の主たる会議の内容は、各单町選出の13人のセンター委員とセンター委員会役員が一同に会し、調整して活動を進める為に協議しています。

委員会は第1回は6月20日(火)、第2回は9月19日(火)、第3回は12月19日(火)、第4回は3月6日(火)の予定となっています。

いずれも火曜日の18時30分から、南老人福祉センターの会議室で行う予定となっています。また、センター委員会に所属している各専門部（活動推進部、広報部、ふれあい交流部、子育て支援部）の活動予定は各部ごとに以下のよう予定となっています。

活動推進部では13单町で活動されている「福祉推進員」を対象に行っている研修会を、今年度も実施する

予定です。

広報部は、通常の広報活動に加え、昨年同様講演会を開催し、福祉活動の啓蒙に努める予定です。

ふれあい交流部は、7月28日(金)に森の仲間のさわやかクラブ（介護予防教室）を南老人福祉センターで実施します。多くの方の参加を希望します。

子育て支援部は、毎月2回、年24回の子育て支援活動を、南老人福祉センターにて例年通り実施する予定となっています。毎年人気の円山動物園への親子見学会は9月6日(木)に実施する予定となっています。

最後に、センター委員会で最も重視している「高齢者の見守り活動」は、各单町で行う事業で、单町代表である13人のセンター委員の皆様の協力があっての事業であると同時に、各推進員の皆様の絶大なる理解とご協力によるものと思います。

今年も昨年に増してセンター委員会事業に対しよろしくお願い申し上げます。

もりの仲間の子育てサロン

芸術の森地区福祉のまち推進センター
子育て支援部長 清水 智子

毎月、第1・第3水曜日は、南老人福祉センター内に親子の元気な声が響きます。

平成17年4月に「0歳から就学前の子育て中の親子が安心して交流できる場」として開設され、今年13年目を迎えました。

子どもたちは、ままごと、お絵かき、ボールや木のおもちゃなどで自由に遊びます。

子育てに忙しいお母さんたちの情報交換や、息抜きの場になっており、三世代交流も自然にできるサ

ロンです。

絵本・書籍の貸し出し、絵本の読み聞かせ、季節に合わせた製作や行事などを行っています。5月に種イモ植え、7月に七夕まつり、9月に円山動物園見学（貸切バス利用）とジャガイモの収穫を行います。

みなさん、是非遊びにいらしてください。お待ちしております。

開催日：(原則)毎月 第1・第3水曜日

10:00～11:30

サロン会場：芸術の森地区福祉のまち推進センター
(南老人福祉センター内)

入所サービス
ショートステイ



みなさまの想いにおこたえいたします

医療法人 愛全会
介護老人保健施設

〒005-0849

アートヒルズ
札幌市南区石山837-47



みんな しあわせ
365日
0120-348-365

通所リハビリテーション
介護予防通所リハビリ



ヤマメ稚魚を放流

5月20日(土)、3年ぶりにヤマメの稚魚15,000匹を放流しました。平成26年9月11日の水害で護岸が決壊したり、川岸の土石が流されて安全な場所を確保できなかったため、27年と28年は放流を中止しましたが、決壊箇所の改修業者などと交渉して、水際に下りられる場所を作ってもらい、放流可能になりました。

28年9月30日、小滝橋の10mほど上流の深みに、10匹以上のサクラマスが見られました。中には50cmほどの大きなものもいて感動しました。

この地域にこんなすごい自然があることを、多くの

人に味わっていただきたいと思います。

(文責・大野 勝副会長)



サマーレクリエーション開催のご案内



今年も青少年育成委員会によるサマーレクリエーションを7月29日(土)にFu's(藤野スキー場)で開催します。

毎年、Fu'sスタッフと内容を検討し、みんなで楽しめるようなゲーム等を企画しており、今年もゲーム、飯ごう炊事にバーベキュー、五右衛門風呂体験など盛りだくさんの内容で準備しています。

楽しいレクリエーションとなるよう、たくさんの方のご参加を待っています。

内容や参加要領等は、小学校を通じてご連絡しますので、ふるってご参加ください。

(文責・火山 正己)

?? 何気ない疑問にお答えします ??

<質問>「芸術の森地区まちづくりセンター」って何ですか？

芸術の森地区まちづくりセンター 所長 正源 初恵

域の自主性を尊重しつつ、様々な形でまちづくり活動を支援する組織です。

② 連絡所からまちセンへ (H16)

- 連絡所は、住民組織の振興、地区要望等の集約、市政の周知、諸証明の取り次ぎなどを行っていました。
- 地域住民からの設置要望等を受け人口増に伴い順次増設し、H10年には現在と同じ87ヵ所になりました。
- H16年4月、市民自治によるまちづくりを一層推進し、地域の自主性を尊重しつつ、様々な形でまちづくり活動を支援する組織です。



自治基本条例について

- 市民が主体のまちづくりを進めるための基本原則である「札幌市自治基本条例」が、H19年4月に施行されました。
- 自治基本条例の基本理念
「自分の地域のことは自分たちで考え、話し合い、行動する」=市民自治

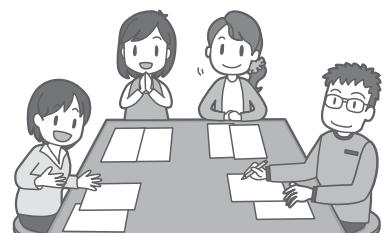


まちづくりセンターとは

自治基本条例第28条

「市は、まちづくりセンターを拠点として、地域住民との協働により、地域の特性を踏まえたまちづくりをすすめるものとする」

- まちづくりセンターは、市民の声を市政につなぐ最前線の窓口であるとともに、市民に情報や場・機会を提供し、団体間の連携を促進するなど、地



芸術の森地区連合会事業予定 (平成29年7月~平成30年3月)

月日	行事名	担当	場所
7月2日	第23回ソフトボール大会	連合会	石山東公園G
7月14日	夏の交通安全街頭啓発	〃	常盤中前
7~8月	110番スタンプラリー	〃	各小学校区
7月18日	福祉部防犯防災研修会	連合会	地区会館
7月29日	サマーレクリューション	育成委	Fu's
7~8月	P M F 事業支援	〃	国道沿線
8月27日	第23回運動会	〃	常盤小G
9月	秋の交通安全街頭啓発	〃	地区会館前
10月	環境衛生・女性部研修会	〃	〃
11月5日	第22回芸術の森地区音楽祭	〃	芸森アートホール
11月19日	南区親善スポーツ大会	育成委	南区体育館
11月25、26日	第23回芸術の森地区文化祭	〃	芸森工芸館
11月	交通安全教室	連合会	地区会館
11月30日	広報芸術の森39号発行	〃	
12月10日	交流餅つき大会	育成委	常盤児童会館
1~2月	雪あかりの祭典	連合会	地区内
1月13日	小学生スキー教室	育成委	Fu's
1~2月	がん検診	連合会	がんセンター
3月25日	広報芸術の森40号発行	〃	
毎月2回	もりの仲間の子育てサロン	社協	福まち推進センター

注：標記中 「芸森」は「芸術の森」の略
 「地区会館」は「芸術の森地区会館」の略
 「育成委」は「青少年育成委員会」の略

芸術の森地区連合会 創立20周年(平成27年)記念事業・報告

芸術の森地区連合会創立20周年（平成27年）「記念事業」（ふれあいの桜並木事業）3回目の報告をします。

この事業は、常盤一号橋から見晴町内会までの真駒内川の管理用道路沿いに桜の木（ソメイヨシノ）を植樹するものです。昨年度に実施した石山こだま公園の11本（写真）、常盤地区（常盤団地町内会の真駒内川に面した管理用道路）に6本植樹した桜の木は今春、早々に花を咲かせました。

今年度は諸般の事情から1年休み、次年度から植樹を再開する予定です。ボランティア活動としての桜の木の見守りは引き続き行なっていきます。

（文責・富樫 秀雄）



南区老連第7ブロックの総会報告

会長 吉田 育夫

4月18日(火)、芸術の森地区会館において、平成29年度南区老連第7ブロックの定期総会が開催されました。今年度の会員数は384名（昨年比1名増）で、全市的に会員減少の風潮のなかで現状維持の形でスタートできました。

第7ブロックとは、芸術の森地区に所属する6クラブの組織体で、サンブライト寿楽会（52名）、常盤明常会（59名）、常盤未来（82名）、石山明正会（52名）、石山見晴寿会（80名）、駒岡寿会（59名）がそれぞれ特色ある活動が展開されています。今年度の事業は下記のとおりです、例年とほとんど変わりません。

1. 「みんなで歩こう会」（5月23日実施済み）
常盤みはらし公園から保養センターまで歩行
(約3キロ)
参加者90名（懇親会参加88名、バス利用24名）
2. パークゴルフ大会（6月22日）
参加予定（70名）
3. 交流研修会（11月16日） 参加予定（40名）
4. ふれあいの集い（2月15日）
参加予定（約120名）

編集後記



芸術の森地区連合会総会が行われ、今回発行の広報芸術の森38号から編集委員長が代わりました。平成16年7月、地区広報誌として「地区広報『芸術の森』」が発行されて13年目。「知りたい情報をわかりやすく発信する」ことを発足時に掲げ、現在に至っています。今後とも初心を忘れず、地域の皆様に役立つ情報を提供してまいります。

38号には「芸術の森地区連合会まちづくりビジョン（2017年～2026年版）」を掲載しました。地域の10年後に向けたまちづくりビジョンです。

会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

（文責・下総）

地区広報「芸術の森」編集委員会

委員長 下総 仁志	委員 佐久間 久幸
副委員長 三上 良子	委員 繁在家 公恵
委員 火山 正己	